

対応装置一覧 ワークステーション(OSクリアインストール)[1/2]

2011年5月31日更新

注意事項

- ・以下掲載しております装置以外はサポートしておりません。
- ・増設LANボードについてはサポートしておりません。
- ・注釈については、巻末を参照下さい。
- ・装置毎の構成及びDPMバージョン対応状況は、『対応装置一覧 ワークステーション(バックアップ/リストア)』を参照ください。

○動作確認済み、×動作未対応、△評価予定、▲評価中、ー対象外

BUILDER Version	装置 *1	対応OS *2		OSインストールツール *3
		Windows 2000	Windows XP	
4.145x-N	51Ld N8000-952,510, 511	○	○	Download
	51Gb N8000-807	○	○	Download
4.138x-N	53Xc N8000-535,536,953			
	54Xd N8000-546,547,556,557,954,955	○	○	Download
	53Gc *6 N8000-806			
4.136x-N	56Xc N8000-575,951	○	○	Download
	56Xc N8000-565,950	○	○	Download
3.128x-N	53Gb N8000-805	○	○	Download
3.127x-N	53Xb N8000-943,533,534			
	54Xc N8000-949,544,554	○	○	Download
	54Xc N8000-545,555			
3.124x-N	51Lc N8000-941,942,948,507,508,509	○	○	Download
3.123x-N	51Ga N8000-802,803,804	○	○	Download
3.119x-N	53Ga N8000-801	△	△	△
3.118x-N	54Xc N8000-947,553,553D	△	△	△
	54Xc N8000-944,543,543D			
3.117x-N	56Xc N8000-946,573,573D	×	×	×
	56Xc N8000-945,563,563D			

対応装置一覧 ワークステーション(OSクリアインストール)[2/2]

BUILDER Version	装置 *1	対応OS *2		OSインストールツール *3
		Windows 2000	Windows XP	
3.112x-N	53Xa N8000-531,532	△	△	△
3.110x-N	54Xb N8000-541,542,551,936			
	56Xb N8000-561,562	△	△	△
	56Xb N8000-571,572			
3.101x-N	51Lb N8000-501,502,505,506	△	△	△
3.099x-N	54Xb N8000-443,444,453,454	△	△	△
3.092x-N	56Xa N8000-461,462	△	△	△
3.090x-N	51Tf N8000-421,422			
	54We N8000-291,292,293,294,923	△	△	△
3.089x-N	54Xa N8000-441,442,924,451,452	△	△	△
3.086x-N	51Td N8000-233B,234B,261	○	—	Download
3.084x-N	56Wg N8000-281,282,283,284,287,289,290	△	△	△
3.082x-N	51Te N8000-262,263,264,266,267,262A,263A,264A,266A,267A			
	54We N8000-271,272,273,276,277,278	○	—	Download
3.081x-N	56Wf N8000-251,252,251A,252A	○	—	Download
3.076x-N	56Wf N8000-251,252,251A,252A	○	—	Download
3.075x-N	54We N8000-246,247,248,249	○	—	Download
3.073x-N	51Te N8000-262,263,264,266,267,262A,263A,264A,266A,267A	○	—	Download
上記以外装置、ボード *4		△	△	*5

注釈説明

- *1: ご使用の装置によっては、Wake On LAN が動作しない場合があります。その場合は、手作業で電源を入れていただくことで問題なくご使用いただけます。
- *2: Linux の OS クリアインストールについては、[こちら](#)より該当装置の詳細情報を参照してください。
「■動作確認」の表の「評価項目:OS のインストール」の結果に「◎」が記載されているものが対象となります。
- *3: アップデートモジュール登録手順は、[こちら](#)をご参照ください。
HostRAID(SCSI、SATA)環境に OS クリアインストールで“AutoRAID”を実行する場合は、以下の点にご注意ください。
 - ・HostRAID(SCSI)で“AutoRAID”を実行する場合は、必ず HostRAID を構成する HDD(SCSI)のひとつを装置添付のユーザーズガイドをご参照いただき、装置のスロット 0(ゼロ)又は、HDD(SCSI)のジャンパピン設定にて ID0(ゼロ)になるよう設定してください。さらに “SCSISelect Utility”にて HDD(SCSI)の接続されている “slot”的 “HostRAID”を“Enabled”に設定してから、シナリオを実行してください。
 - ・HostRAID(SATA)環境に OS クリアインストールで“AutoRAID”を実行する場合は、必ず“BIOS セットアップユーティリティ”にて“SATA RAID Enabled”を“Enabled”に設定してから、シナリオを実行してください。
- *4: ご使用になる装置が PXE ブートサポートしている必要があります。また、ご使用の装置によっては、Wake On LAN が動作しない場合があります。その場合は、手作業で電源を入れていただくことで問題なくご使用いただけます。詳しくは販売店にお問い合わせください。
- *5: ディスクコントローラや LAN チップの型番をご確認いただいた上で、デバイス対応一覧から DeploymentManager が対応しているかどうかをご確認ください。デバイスの対応一覧は[こちら](#)です。
デバイス一覧の中で Windows オペレーティングシステム CD に含まれていないデバイスドライバについては別途、装置もしくはボード添付のデバイスドライバを DeploymentManager に登録する必要があります。
Windows オペレーティングシステム CD に含まれているドライバの一覧は、マイクロソフトホームページ (<http://www.microsoft.com/japan/hwdq/hcl>)を参照願います。デバイスドライバの DeploymentManager への登録方法については、[こちら](#)をご覧下さい。
- *6: [こちら](#)の対応モジュールを適用してください。